



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テーオーシー

コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷卓男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理部門担当

(氏名) 石田雅彦

TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,291	1.4	1,642	6.9	1,678	9.6	1,162	14.3
28年3月期第1四半期	5,220	2.2	1,536	0.2	1,531	2.3	1,017	△50.8

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 656百万円 (△28.1%) 28年3月期第1四半期 913百万円 (△50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	9.52	—
28年3月期第1四半期	8.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
29年3月期第1四半期	130,826		78,820	59.8			640.76	
28年3月期	132,576		78,713	58.9			639.98	

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 78,226百万円 28年3月期 78,132百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		4.50	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	10,600	1.3	3,000	△1.4	2,950	0.1	2,000	2.1	16.38	
通期	22,000	2.8	6,600	6.1	6,500	8.6	4,400	5.5	36.04	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	136,879,352 株	28年3月期	136,879,352 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	14,793,933 株	28年3月期	14,793,783 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	122,085,519 株	28年3月期1Q	122,086,089 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部を中心に企業の移転・増床需要は底堅く、空室率は低下し賃料水準も堅調に推移しております。また、商業ビルにおきましては、インバウンドによる消費に陰りがみられ、国内個人消費も一進一退で推移し厳しい状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,291百万円(前年同四半期比1.4%増)、営業利益は1,642百万円(前年同四半期比6.9%増)、経常利益は1,678百万円(前年同四半期比9.6%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,162百万円(前年同四半期比14.3%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組み、また、一部の施設では大幅なリニューアルを実施するなど収益の拡大に努めました。当事業での売上高は4,282百万円(前年同四半期比1.9%増)となり、営業利益は1,552百万円(前年同四半期比5.4%増)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、大口顧客先であるホテルからの受注が減少し、売上高は422百万円(前年同四半期比1.2%減)となりましたが、営業利益は38百万円(前年同四半期比93.1%増)となりました。

その他におきましては、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注増により増収となりましたが、スポーツクラブ及び温泉施設事業では、温泉施設の改装等により減収となりました。この結果、その他での売上高は586百万円(前年同四半期比0.8%減)となり、営業利益は48百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,749百万円減少し130,826百万円となりました。主な減少は、投資有価証券が786百万円及び有形固定資産が756百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,856百万円減少し52,005百万円となりました。主な減少は、1年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が596百万円、未払金が542百万円及び未払法人税等が475百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し78,820百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,162百万円であり、主な減少は、剰余金の配当549百万円及びその他有価証券評価差額金518百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の58.9%から当第1四半期連結会計期間末は59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

不動産事業では、都心部を中心にオフィス需要が堅調であり、賃料水準も底堅く推移しております。今後、オフィスビルを中心とした賃貸マーケットは安定的に推移するものと思われ、当社グループにおける業績予想につきましては、現時点において平成28年5月10日発表の予想数値の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,300	13,220
受取手形及び営業未収入金	973	894
商品及び製品	14	17
仕掛品	12	14
原材料及び貯蔵品	159	180
繰延税金資産	136	70
その他	315	316
貸倒引当金	△35	△35
流動資産合計	14,877	14,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,910	51,153
機械装置及び運搬具(純額)	156	152
土地	40,959	40,959
建設仮勘定	896	901
その他(純額)	136	135
有形固定資産合計	94,058	93,302
無形固定資産		
借地権	7,076	7,076
施設利用権	42	41
その他	23	21
無形固定資産合計	7,141	7,139
投資その他の資産		
投資有価証券	15,401	14,614
保険積立金	854	860
繰延税金資産	10	10
その他	232	221
投資その他の資産合計	16,498	15,706
固定資産合計	117,699	116,148
資産合計	132,576	130,826

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53	60
短期借入金	17,280	17,125
1年内償還予定の社債	180	180
1年内返済予定の長期借入金	3,488	4,639
未払金	1,334	792
未払消費税等	148	267
未払法人税等	964	488
賞与引当金	84	26
その他	2,687	2,568
流動負債合計	26,221	26,149
固定負債		
社債	1,820	1,775
長期借入金	13,078	11,330
長期預り保証金	9,709	9,956
役員退職慰労引当金	315	304
環境対策引当金	59	59
退職給付に係る負債	537	547
資産除去債務	381	381
繰延税金負債	1,725	1,488
その他	14	13
固定負債合計	27,641	25,856
負債合計	53,862	52,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	10,082	10,082
利益剰余金	57,651	58,264
自己株式	△5,988	△5,988
株主資本合計	73,513	74,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,618	4,099
その他の包括利益累計額合計	4,618	4,099
非支配株主持分	581	593
純資産合計	78,713	78,820
負債純資産合計	132,576	130,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,220	5,291
売上原価	3,171	3,133
売上総利益	2,048	2,157
販売費及び一般管理費	511	515
営業利益	1,536	1,642
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	107	132
持分法による投資利益	9	6
その他	28	25
営業外収益合計	146	165
営業外費用		
支払利息	150	112
その他	2	16
営業外費用合計	152	129
経常利益	1,531	1,678
特別利益		
投資有価証券売却益	-	25
特別利益合計	-	25
税金等調整前四半期純利益	1,531	1,703
法人税、住民税及び事業税	413	468
法人税等調整額	93	59
法人税等合計	507	528
四半期純利益	1,024	1,175
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,017	1,162

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,024	1,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	△518
繰延ヘッジ損益	△0	-
その他の包括利益合計	△110	△518
四半期包括利益	913	656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	906	643
非支配株主に係る四半期包括利益	6	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,201	427	4,628	591	5,220	—	5,220
セグメント間の内部 売上高又は振替高	236	11	248	22	271	△271	—
計	4,438	439	4,877	613	5,491	△271	5,220
セグメント利益	1,473	19	1,493	40	1,533	3	1,536

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額3百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,282	422	4,704	586	5,291	—	5,291
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	10	243	20	263	△263	—
計	4,514	433	4,948	607	5,555	△263	5,291
セグメント利益	1,552	38	1,590	48	1,639	2	1,642

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。
- なお、当該変更によるセグメント利益への影響額は軽微であります。